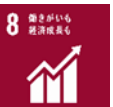


令和7年度 おだわらSDGsパートナーの活動概要と掲げるゴール

NO.	企業等名	取組概要	関連ゴール
1	株式会社アール・エフ・ラジオ日本	公共の電波 (FM92.4MHz/5kw、AM1422kHz/50kW、小田原 AM1485 kHz/100W) を預かる企業として地域住民、企業とともに豊かな社会の醸成に積極的にかかわり、持続可能な社会づくりに取り組んでいきます。 一例として、番組「エシカル WAVE for SDGs」毎週月曜日 21:00～21:30 では、環境問題や社会貢献活動など SDGsにまつわる話題をたっぷりとわかりやすくお伝えしています。	     
2	江之浦果樹園 maruesu 合同会社	・小田原市江之浦の課題、農家さんの高齢化や後継者不足、休耕地の拡大などに向き合い、歴史ある江之浦のみかん産業を持続可能なものにしたいという思いで江之浦果樹園 maruesu を立ち上げました。 ・近隣の農家さんとの対話で、販路に苦慮されている規格外みかん、畑の肥やしにせざるを得なかったみかんが沢山あることがわかりました。 ・味は良いのに不格好なだけで売り物にならないみかんに付加価値をつけて商品化すれば江之浦の魅力を多くの方々に知っていただくきっかけになるのではないかと思います、規格外のみかんを原料にした100%ストレートジュースなど、数多くの商品を作っています。 ・今はオンラインショップに加え卸販売にも力を入れ、江之浦のかまぼこ店様やレストランなどでもお取り扱いがあります。多くの旅行者の方々に商品を通じて江之浦の魅力を知っていただくことができます。 ・最近では根府川や曾我山の農家さんも弊社を販路の一つとしてご活用いただいています。 ・地域の方々との協力と連携は地域発展のために欠かせません。 ・農家さんが沢山みかんを育て、地域が豊かになり、これから先もずっと小田原のみかんが輝く名物であり続ける。それが私たちの大目標です。	         

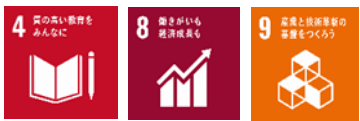
令和7年度 おだわらSDGsパートナーの活動概要と掲げるゴール

3	神奈川リオネット販売株式会社 小田原営業所	・1982 年の小田原店オープン以来、小田原市、南足柄市、足柄上郡、足柄下郡の西湘地域を中心とした難聴者の生活の質の向上と維持に貢献しています。 補聴器や病院で使用される検査機器の提供を通じ、難聴者の生活の質の向上とより良い聞こえを実現することで、地域社会で前向きに過ごしていただける生活環境づくりを目指しています。 ・お客様が安心して補聴器をご使用いただけるよう、補聴器の定期的な点検・清掃・調整・修理などのアフターサービスを行っております。 定期的な聴力測定にもとづいた調整をすることで、一人ひとりに最適な聞こえをサポートします。 ・お客様に安全かつ効果的に補聴器をご使用いただくために、必要な専門知識と技能を有する「認定補聴器技能者」の資格取得をスタッフへサポートしております。 認定補聴器技能者が在籍しており、安心・安全なサービスを提供できる体制を構築しています。 ・使用済み補聴器用電池の回収を積極的に行っております。 お預かりした電池は、一般社団法人電池工業会を通じて、適切にリサイクル・処理しています。 ・かながわ健康企業宣言「健康づくり取組み企業」を目指しています。	3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 8 働きがいも経済成長も 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任
4	サーヴ住設株式会社	当社が運営している「タスカル」では地域の小規模クリエイター支援として、ハンドメイド作家向けレンタル BOX を貸与し、月 1 回のマルシェやワークショップで創作機会を提供します。またタスカル内にある「もったいないコーナー」では不要品を再利用販売し、売上の一部を日本対がん協会へ寄附しています。併せて、店頭募金箱でも継続的に寄付活動を行っております。有人コインランドリーは高齢者に手厚いサポートを実施し、廃棄物削減と地域経済の活性化に貢献。これらの取り組みは、資源循環や包摂的なまちづくりを推進し、SDGsの達成に寄与します。	8 働きがいも経済成長も 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 17 パートナリシップで目標を達成しよう

令和7年度 おだわらSDGsパートナーの活動概要と掲げるゴール

5	有限会社スドウ工営	・「想いを育てる、住まいづくり」をモットーに、土地の造成から新築～大規模リフォームまで、住宅、水道、ガスのことならどんな工事でも対応し、地域社会に貢献しています。 ・最適な浄化槽システムをご提案し、設計から施工、アフターメンテナンスまで一貫してサポートすることで、地域の安心・安全な水環境の実現に向け、インフラ整備から気候変動に備えたまちづくりを推進します。 ・解体工事では、コンクリート、木材、石膏ボード、金属類を分別し、コンクリートガラは破砕してRC材として再利用するなど、建設副産物の再利用を促進しています。 ・外国人技能実習生の教育や支援として、言語や安全教育の提供、生活支援を行い、多様性を尊重し、働きがいのある職場環境づくりに取り組んでいます。 ・仕事と育児や介護等との両立支援の取組として、子の看護休暇や短時間勤務制度の内容等、育児介護休業規程で法律を上回る規定をしています。また、トイレに生理用品を常備する等、女性が安心して働くことができる職場環境の整備にも取り組んでいます。 ・地域の人材活用や地域企業への発注により、安定した仕事の機会を提供することで、地域の経済活性化に繋がっています。	
6	Second Brave	・小田原市で害獣駆除された鹿、イノシシの捕獲をお手伝いしています。 ・その皮を革にし、お財布やバッグの製作販売を行っています。 ・出来上った作品はふるさと納税として出品しています。	

令和7年度 おだわらSDGsパートナーの活動概要と掲げるゴール

7	有限会社津田製作所	・津田製作所は経営理念に基づき、至誠を尽くして社会に貢献します。 ・メンテナンス事業通して資源保護に貢献していきます。 ・利益を追求して、地域社会や赤十字活動の支援を継続して行っています。 ・神奈川県パートナーシップ構築宣言に賛同し、推進していきます。 ・かながわ健康企業宣言、CHO 構想推進事業所に登録し、健康経営を推進していきます。 ・従業員のモチベーション向上のため、自主的なサークル活動の助成を行っています。 ・産業廃棄物の削減とごみの分別を推進します。 ・電力、エネルギー使用量の削減に努めます。	
8	株式会社テクノロジー	株式会社テクノロジーでは、小田原市内の中小企業、士業事務所(税理士・社労士・行政書士など)、クリニック、薬局の皆さまを対象に、業務のデジタル化や IT 活用に関する支援を行っております。 情報機器の導入やクラウドサービスの活用、セキュリティ対策など、それらを通じて日々の業務で無理なく活用できるよう、基礎的な部分から支援させていただいております。 ・質の高い教育をみんなに IT に不慣れな事業者の方々に向けて、パソコン操作やシステム管理の方法などを分かりやすくお伝えし、従業員の IT リテラシー向上を図っております。 ・働きがいも経済成長も 業務の効率化や属人化の解消を目的とした IT ツールの導入支援、テレワーク環境の整備などに取り組んでおります。これにより、従業員の働きやすさの向上や、人手不足への対応にもつながっております。 ・産業と技術革新の基盤をつくろう 最新の技術やクラウドサービスを地域の事業者が活用できるよう、身近な立場から支援を行っております。限られた経営資源の中でも持続可能な事業運営が実現できる	

令和7年度 おだわらSDGsパートナーの活動概要と掲げるゴール

		よう、地域全体の技術基盤強化に貢献してまいります。	
9	パナック工業株式会社	・主要事業の一つ、リサイクル事業にて、省資源・省エネルギーを50年以上に亘り実行しています。 ・リサイクル事業は、「完全循環型リサイクル」を実現しており、マイクロプラスチック問題等、当該素材による環境問題解決の可能性を保有しています。 ・フィルム加工事業において、ケミカルフリーを実現しています。上記事業において世界的にもオンリーワン、ないし革新的な技術を以て、地球環境にダイレクトに貢献する事業、産業に拡大させています。 ・企業経営上、多くの団体、個人との協働、相互参画を促進しています。 ・生産工程の案内動画を作成し、従業員の専門性向上と技術継承を同時に推進しています。	
10	株式会社美装フジモト	当社はビルメンテナンスを行う事業者として、「新しい時代に追従した最高の品質と心のこもった行動を通じて、お客様の笑顔と心豊かな暮らしに貢献し、住みよい社会作りに取り組む」の経営理念に基づき、お客様の様々なニーズを満たす業務を提供できる「ビル総合管理」を目指しています。 【具体的な取組】 ・管理品質を向上させるため 定期的に従業員対する技術研修を実施、個々のスキルアップを目指しています。 ・就業収入の安定および労働環境の整備を図り働きやすい環境づくりに取り組んでいます。 ・年齢、性別、人種等の差別を撤廃した平等な就業環境づくりを目指しています。 ・施設の高寿命化を図るため、中長期的な維持管理計画を作成し顧客への提案を実施しています。	

令和7年度 おだわらSDGsパートナーの活動概要と掲げるゴール

		・障がい者、外国人の積極的な雇用を実施しダイバシティ社会を構築しています。 ・協力会社とのパートナーシップを構築、官民連携、市民との連携を図っていきます。 SDGsは、当社の理念の一つである「住みよい社会作りに取り組む」ということに相通じるものがあります。今後もより一層地域のパートナーとして経済・社会・環境の発展に寄与するよう活動していきたいと考えております。	
11	PlumTown 株式会社	小田原市曾我地域で収穫される希少な「十郎梅」を使用した梅酒の製造および梅酒専門の飲食店の運営を通じて、地域資源の再評価と新たなブランド創出を目指す企業です。他地域と同様、観光資源や特産品の価値が十分に伝わっていないという課題に対し、梅の魅力を発信することでツーリズムの活性化を図ります。また、梅の仕入れ単価を引き上げることで農家の収益を改善し、地域における雇用の増加や持続可能な農業の実現を目指します。地元の文化・歴史・名産品を活かしながら、地方経済と観光の両面から地域の未来を支える取り組みを展開しています。	   
12	一般社団法人 FROM PROJECT	・若者を対象に実践的なまちづくりプログラムを実施し、地域課題への主体的な関心と行動を促して、地域への愛着醸成につなげています。 ・多様な世代が関与するワークショップを開催し、地域を題材にした学びや対話の場をつくっています。 ・プログラム参加者が得た学びを広く地域住民に対して発表する場を設け、学びの連鎖を生み出しています。 ・地域で活躍する大人との出会いの機会を創り、若者の地域社会への興味やまちづくりへの参加意識を高めています。 ・市・学校・企業・NPO などとの共催を通じて、分野を超えた連携によるまちづくりを実践しています。 ・小田原市外や神奈川県外を含めた広域のネットワークを活用し、知見や人材を共	  

令和7年度 おだわらSDGsパートナーの活動概要と掲げるゴール

		有しながら、学びと実践が循環する仕組みづくりを進めています。	
13	ライグリッド株式会社	サウナパラダイスでは、現在、関東・東海地方を中心に自然環境に配慮したアウトドア体験を提供することで、持続可能な地域づくりに貢献しています。 私たちは、以下の取り組みを通じて、SDGsの達成に向けた活動を推進しています。 ① 環境にやさしいサウナ体験の提供 自然と調和したテントサウナを活用し、化石燃料の使用を抑えたエコフレンドリーな運営を行っています。また、サウナ後の水風呂として地域の清流(川サウナ)を活用することで、水資源の無駄遣いを防ぎ、自然との共生を実現しています。 ② 地域経済の活性化と観光促進 地元のキャンプ場や宿泊施設と連携し、観光資源としてのテントサウナの普及を推進しています。これにより、地域の経済活性化に寄与するとともに、持続可能な観光モデルを構築しています。 ③ 健康促進とウェルビーイングの向上 サウナを通じて、心身のリフレッシュと健康促進をサポートしています。特に、アウトドア環境でのサウナ体験はストレス軽減やメンタルヘルスの向上にも寄与し、多くの方に健康的なライフスタイルを提供しています。 ④ 持続可能なビジネスモデルの構築(SDGs 目標 12) 運営においては、無駄なエネルギー消費を抑えつつ、適切な管理体制を整えることで持続可能な事業モデルを確立しています。また、施設のメンテナンスや運営には、地域の雇用創出にも貢献できる仕組みを採用しています。 今後も、地域社会と連携しながら、サウナを通じた持続可能なライフスタイルの普及に努めてまいります。	
14	Recovery and Reload	小田原近郊で有害獣に指定されてしまった鹿や猪、小動物をジビエ処理施設で単身 1000 頭以上解体してきた中で、オーガニック食材でもあるジビエは栄養豊富で低	

令和7年度 おだわらSDGsパートナーの活動概要と掲げるゴール

		アレルゲンとも言われた山の恵みです。そのジビエ肉を多くの方に知って頂き、動物達が原因で起きてしまう森林被害、農作物被害といった緑の豊かさを守り、山が潤えば自然と海にも好循環が回る。そういった活動の一貫を通して命を頂くという生きることには不可欠な食べること＝生きることの意味を知る食育にも繋がります。 また、お肉を頂いて残りの毛皮や骨といった副産物を焼却してCO₂を排出することをせず、毛皮はクロム鞣しによる水質汚染をさせない為、環境に優しい植物タンニン鞣しを施すタンナー様でジビエレザーを作っています。他には鹿革からメイクバック、セーム革や骨もアートにしたり、陶器と合わせた作品に生まれ変わっています。頂いた命を無駄にせず最初から最後まで責任を持ってアップサイクルを心がけております。	    
15	有限会社大和館	当旅館は、江戸時代から受け継ぐ伝統を大切にしながら、訪れる皆さまに安心・安全かつ高品質な「源泉かけ流し」の温泉体験と、心を込めたおもてなしを提供しています。 環境面では、お客様の利用時間に合わせた効率的な温泉加温運転、LED照明への切り替え、節水型シャワーヘッドの導入による省エネルギー化とCO₂排出量削減を実施。詰め替え式アメニティの採用でプラスチックごみを削減し、地元食材を活かした料理提供と食品ロス削減にも取り組んでいます。 社会面では、女性の積極採用による多様な人材の活躍推進、地域の伝統工芸「寄木細工」の館内活用、働きがいのある職場づくりに力を入れています。 また、地元の小学生への「温泉授業」や、当館オリジナルの「温泉水書道教室」、「日本画教室」など日本文化を体験できる寺小屋旅館プログラムを展開。地域・学校・観光客の皆様とのパートナーシップを通じ、地域文化の継承と振興、そして持続可能な観光と社会の実現に努めています。	         